

新屋表町通り まちなみ景観

ワークショップ1

「まちあるきの説明」

秋田公立美術工芸短期大学

環境デザインコース 石垣充

# 「まちあるき」により、新屋の印象を探る

## 写真投影法

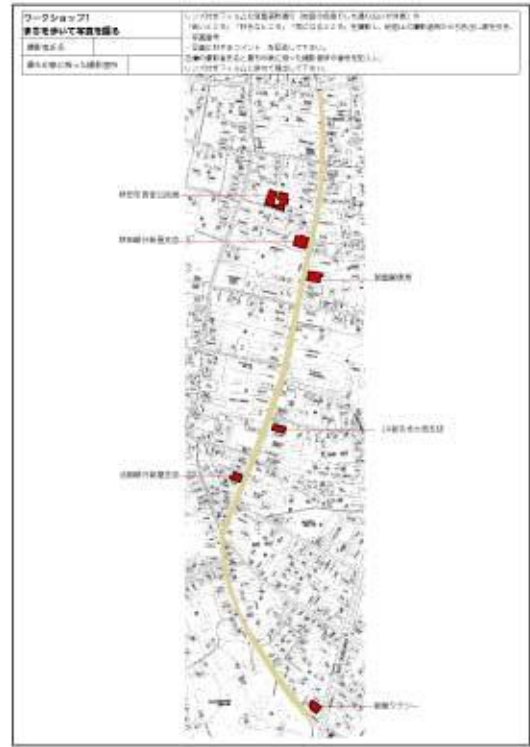
カメラを貸与し、一定のテーマについて「まちあるき」をしてもらい、撮影してもらった後に回収することにより、景観に対する認識を明らかにする調査手法。実際に体験した景観の良さを「すぐさま、その場で」映像の形に記録できる。



# 使用するモノ



+



レンズ付きフィルム  
(使い捨てカメラ)

撮影用マップ

# 「まちあるき」の実施

10月14日（土）8：30

西部公民館入口前に、

**使い捨てカメラ**

**撮影用マップ**

**筆記用具**

持参の上、集合ください

時間：1時間程度

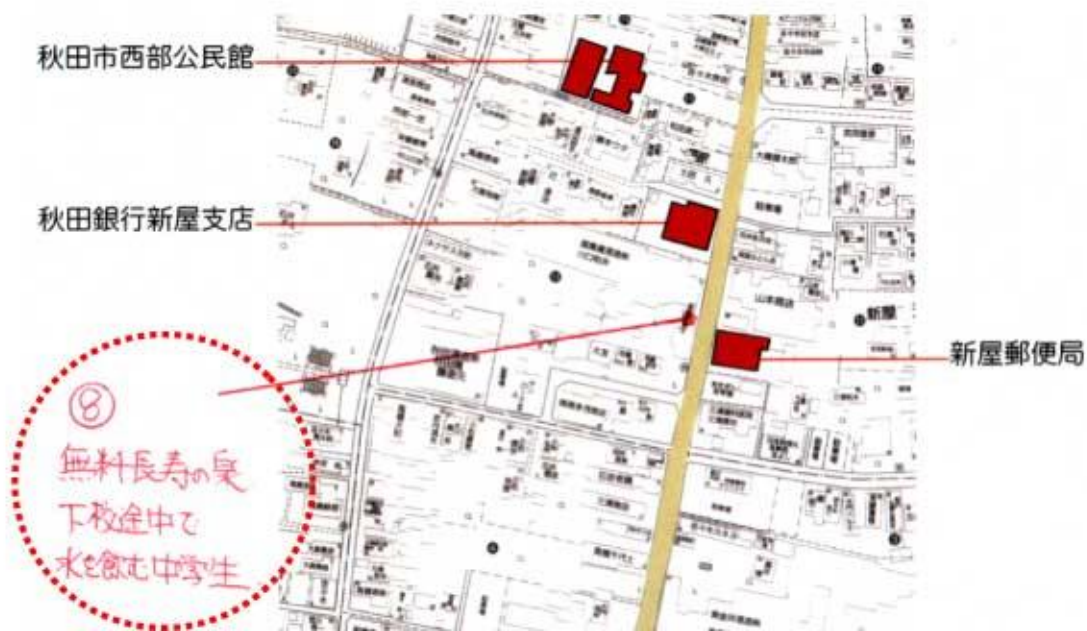
# 作業の進め方について

# まちをあるき、写真を撮る



# 印象を記録する

撮影用マップの地図上に撮影箇所から  
引き出し線を引き、写真番号とコメントを記述



27枚撮りのフィルムですが、  
今回は**10枚程度**撮影して下さい。



撮った写真で最も印象に残った  
写真の番号を撮影用マップの左上欄に記入

<b>ワークショップ1</b> <b>まちを歩いて写真を撮る</b>		レンズ付きフィルムに新屋表町通り 「良いところ」「好きなところ」 ・写真番号 ・写真に対するコメント を記述し 左欄の撮影者氏名と最も印象に残っ レンズ付きフィルムと併せて提出し
撮影者氏名	石垣 充	
最も印象に残った撮影箇所	⑧	



西部公民館、受付に

- **撮影用マップ**
- **使い捨てカメラ**  
を提出して終了

**まちあるきに参加できない方は…**

各自で撮影いただき、

**10月20日（金）17：00**までに  
西部公民館受付に提出してください。

その後の作業イメージについて

# 写真コメント等からキーワードを抽出

「誰」

地域住民 学生 後継者 子供生活する人 世代

「場所」

商店 アパート バス停 家の正面 空き地 町全体 通り 酒造元 休める所

メイン通り 土蔵 古い商家 上品な町 地域 カフェ 憩いの場 美術館

公園 喫茶 带状公園 水の飲み場 居酒屋 資料館 銭湯 屋台

「行動」

交流 散歩 維持 存続 管理 流れ にぎわい 守る 出発 繋がる 魅了

集客する 立ち寄る 展示 買い物触れ合う 活性化 創造 情報発信

触発 情報交換 再生 見づいている

# キーワードのカード化

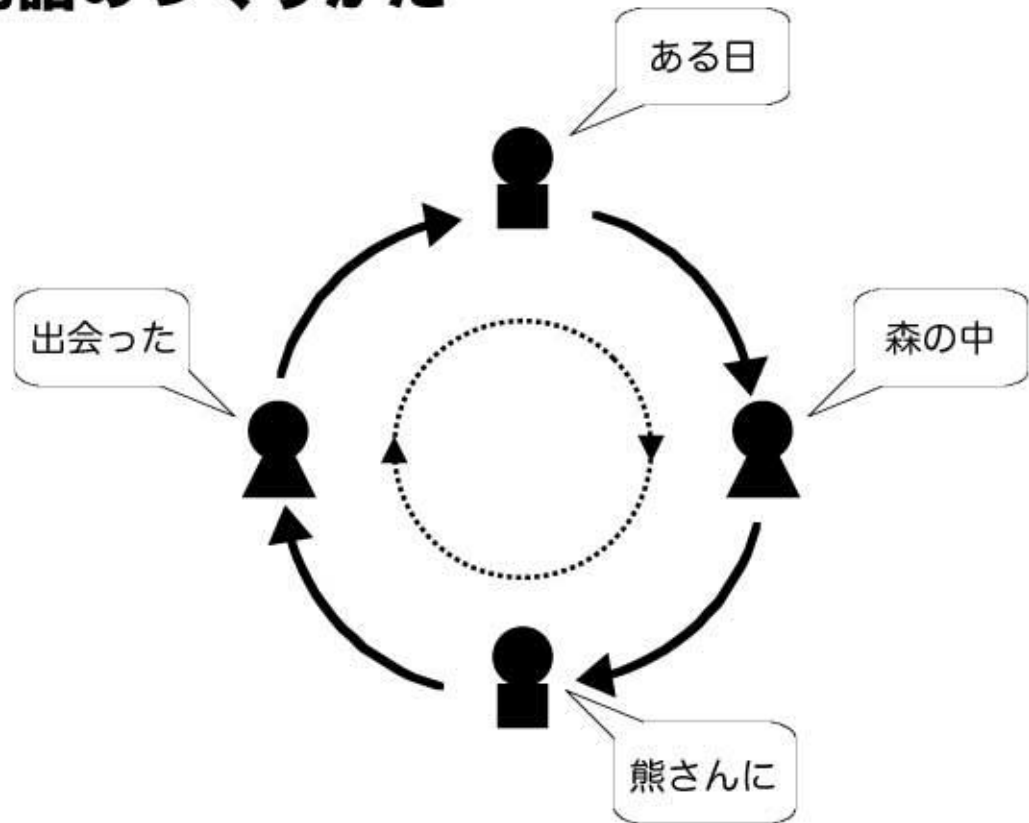


# カードを使用し、物語を作成する



10月11日、本学SD演習における実施風景

# 物語のつくりかた





# 物語の例

夕方、裏道を見つけた

おじいさんが、そこを早歩きで歩いていた。

古い家に立ち寄り、

情報交換した。

あたりは既に薄暗くなっており、

その家のお父さんが、今日は家で地酒でも飲んでいけと言った。

懐かしい感じがした。

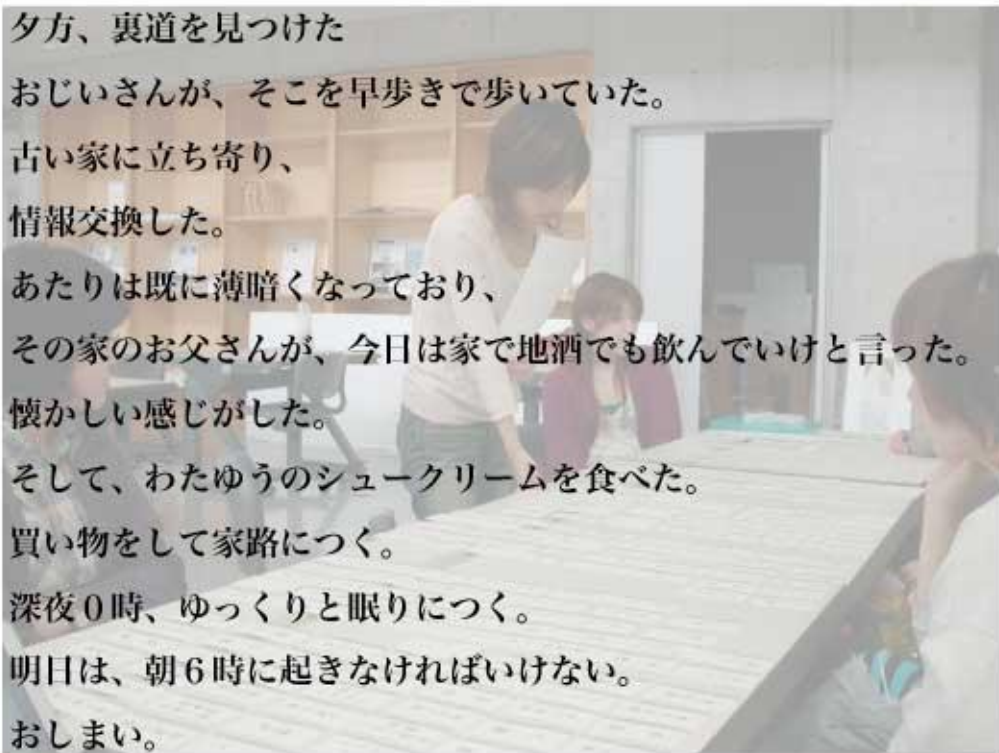
そして、わたゆうのシュークリームを食べた。

買い物をして家路につく。

深夜0時、ゆっくりと眠りにつく。

明日は、朝6時に起きなければいけない。

おしまい。



次回ワークショップ2にて

このような

**「情景デザインゲーム」**

を行います